

VII 経営の見通し

1 配水見通し

震災後の人口流入が続いており、本計画期間においても給水人口の増加が見込まれますが、配水量・有収水量については減少傾向が続く見通しです。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
給水人口（人）	1,052,900	1,054,600	1,056,000	1,056,800	1,057,300
一日平均配水量（m ³ /日）	327,730	326,900	325,680	324,480	322,920
一日最大配水量（m ³ /日）	360,100	359,200	357,900	356,600	354,900
年間総配水量（m ³ ）	119,949,180	119,318,500	118,873,200	118,435,200	118,188,720
年間有収水量（m ³ ）	112,991,520	112,522,200	112,219,250	111,923,600	111,802,020

2 財政収支見通し

水需要の減少に伴い給水収益が減少する一方で、老朽施設の更新や耐震化推進に向けた建設改良費の増加を見込んでいますが、継続的な経営効率化の取り組みによる効果もあり、安定的な経営を維持できる見通しです。

なお、本計画期間においては、現行料金水準を維持していくことが可能と見込んでいます。

（単位：億円・税込み）

区分		年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
収益的 収支	収入		296	294	299	299	296
	うち給水収益		255	254	258	258	257
	うち長期前受金戻入		13	13	13	13	13
	支出		274	269	270	270	265
	うち人件費		33	35	36	35	35
	うち物件費		79	74	73	71	64
	うち受水費		66	65	66	66	66
	うち減価償却費		74	77	77	79	80
	うち支払利息		14	13	13	12	11
	当年度純損益		22	25	29	29	31
当年度純損益（税抜き）		14	16	19	19	23	
資本的 収支	収入		64	70	71	64	57
	うち企業債		50	51	54	48	45
	支出		164	170	171	162	159
	うち建設改良費		113	117	116	104	99
	うち企業債償還金		51	53	55	58	60
収支差額		△100	△100	△100	△98	△102	
補てん財源（税抜き）			116	107	103	100	103
累積資金剰余額（税抜き）			16	7	3	2	1
企業債残高（税抜き）			699	697	696	686	671

※ 消費税及び地方消費税は、平成27～28年度は8%、29～31年度は10%で計算。